

# いなかだて

田舎館小学校6年1組  
八木橋優杜さん 書



村の花 稲の花



村の木 サイカチ

10 2012 第680号

## 稲は刈っても 絆は残ります

田んぼアートの締めくくり、「稲刈り体験ツアー」が9月30日に役場東側水田で開催されました。今年は約1,000人が参加、4ヶ月間様々な変化を楽しませてくれた田んぼアート「悲母観音と不動明王」の稲を刈りました。また、今年はサプライズとして最後に「絆」の文字が浮かび上がりました。

### 今月のおもな内容

村議第3回定例会	2
稲刈り体験ツアー	5
話題いろいろ	6
津軽広域連合だより	9
お知らせ	10
戸籍の窓	12



広報の早期配布にご協力をお願いします。

# 村議会9月定例会

9月5日から14日まで第3回田舎館村議会定例会が開かれました。7日には山本喜仁議員、小野新太郎議員、田村道雄議員、鈴木和久議員が一般質問を行いましたので、主な内容を要約してお知らせします。

## 村議会一般質問

山本 喜仁議員

①総合振興計画の実施計画について

**問** 村の総合振興計画の実施計画は3年間のローリング形式で効率的に推進していくことになっている。今3年間の重点項目は何であるのか、村

民に具体的にわかりやすく公表していただきたい。

**答** (村長)健全な行財政運営を図るための財政健全化計画が重点項目であり、この計画とともに下水道事業の経営健全化計画も並行して行っています。また、財政健全化比率については、毎年度村のホームページに記載しています。

②川部駅周辺の整備について

**問** 8月中にJR秋田支社の方から川部駅を便利に使えるようにするための見積もりも回答が来るとのことだったが、その回答と今後の対応に関する村長の回答をお願いしたい。

**答** (村長)7月25日にJR秋田支社より、川部駅自由通路新設プラン比較表を提示していただきました。現駅舎と、それぞれのホームを結ぶ乗換跨線橋を活用しながら、自由通路を併設するというものです。今後、駅東側の整備と自由通路案と整合性を図りなが

ら、検討を重ねて行きたいと考えています。

③児童クラブの熱中症対応について

**問** 今年の夏は全国的に暑さが大変厳しく、父兄から児童の熱中症が心配で、クーラーを入れてくれないかという声が多く聞かれた。環境を良くする必要がありますと思われるが。

**答** (村長)中央児童館・各児童クラブで行っている予防対策としては、蒸しタオルで顔を拭いてあげたり、水を入れて「たらい」に足を浸し、ホースで水をかけ合ったりして遊び感覚で予防に心掛けています。屋外では必ず着帽するよう指導し、長時間炎天下では遊ばせないようにし、屋内では涼しい場所を選んで遊ばせています。また、こまめに水分補給させるようにも心掛けています。

④弘南鉄道の列車を弥生の里に停車させることについて

**問** 新聞の読者の声に弘南鉄道の列車を弥生の里に停車させてほしいという内容のものがあった。観光資源の開拓の

面で大変良い意見だと思いが、村長の答弁をお願いしたい。

**答** (村長)先般弘南鉄道側と新設駅舎について話し合いましたが、利用者数の増加が見込まれるので賛成であるが、近年の経営状況を考慮すると駅舎新設に係る費用は捻出できないので、村側で考えていただけないかとの回答でした。今後、駅舎新設に必要な経費について検討していきたいと考えています。

⑤光田寺小学校の今後の利用について

**問** 今学識経験者の方々などが利用方法についてご検討なさっているが、光田寺IIサッカーというイメージが定着している。現在は空前のサッカーブームであり、何とかサッカーに関係する施設として有効利用できないものか。

**答** (村長)旧光田寺小学校グラウンドは、田舎館小学校サッカーチームの練習グラウンドとして活用いただいております。屋内運動場は村民体育館として活用いただいております。また、「光田寺小学校廃

### 可決された主な案件

#### 予算関係

- ・平成24年度田舎館村一般会計補正予算
- ・平成24年度田舎館村介護保険特別会計補正予算
- ・平成24年度田舎館村下水道事業会計補正予算

#### 条例関係

- ・弘前圏域定住自立圏の形成に関する協定の一部を変更する協定の締結について
- ・青森県後期高齢者医療広域連合規約の変更について

#### その他

- ・田舎館村固定資産評価審査委員会委員の選任について(新町・佐藤健一氏が再任されました)



校舎活用検討委員会」委員の方々は、校舎部分について検討していただくこととされています。サッカーに關係する施設としては、グラウンド及び屋内運動場については、現在も活用いただいています。

### 小野 新太郎議員

①全国田んぼアートサミット  
いなかだてについて

田んぼアートはアウトドアの芸術であるのに、サミットではインドア的なことしかなかった。参加団体の図柄コンテスト、色彩コンテスト、アイデアコンテストといったアウトア的なことは考えられなかったか、振り返ってみてどう感じているか。

このサミットについて、自己評価で何点くらいか。  
このサミットの案内を何県、何ヶ所の団体に出したのか。

村長サミットの企画・実施はむらおこし推進協議会

であり、本議会での答弁は差し控えたいと思います。

行政のあり方と職員の職務意識について

行政とはなにか。そして役場職員の公務員のあり方をどう考えているのか。

村長 行政とは、村民の生命・財産を守るためのサービスを提供することであると考えています。職員の公務員としてのあり方については、多様な村民の要望に対応するために、的確に対応することが求められており、一人ひとりの能力を高めるための環境づくりも、今後検討しなければならぬと考えています。

村民が日常生活で不便を感じていることに対し、どう取り組まれているか。

村長 行政サービスは公平公正の原則に従い、さまざまな分野に提供されています。個人の価値観や社会需要の変化により改善すべきところもあるかとは思いますが、よりよい行政サービスの充実が図られるよう、日々取り組んでいます。一方で行政だけ

では地域の課題にきめ細やかな対応が難しい事例もあり、個々の課題については個人や家庭で、或いは地域ぐるみで、または行政と連携し解決するという方法も必要だと思えます。

行政の仕事として、職員が本来自らやらなければならぬ事なのに、住民から要望がなければやらぬという発想についてどう思うか。

村長 村民の価値観の多様化に伴い、要望を受けてから対応せざるを得ない事案もあります。真に必要な行政サービスは何かを、村民の視点で判断し、取り組んでいきたいと思えます。

行政として公務員は住民が「住みやすい」「生活しやすい」「安心して暮らせる」ということを考えて村づくりをするのが仕事だと思いがどうか。

村長 ご指摘のとおりと考えています。

役場職員の態度及び対応のあり方について

役場職員の中に対応の

仕方が良くない人がいる。職員教育はどのように行われているのか。

村長 職員の資質向上や能力開発のため、村では青森県自治研修所で行う研修を利用して、人材育成を図っています。

その教育は内部教育か、外部教育か。

村長 自治研修所での研修はすべて外部研修です。

### 田村 道雄議員

大型区画について

近隣の市町では大型区画が整備されてきているが、希望する集落・団地があり、取り組む用意があるとすれば、その規模は。

村長 現在藤崎町で実施している大型区画整備事業は事業主体が青森県で、事業費が約12億2千万円、補助率は国が50%、県が27.5%、地元負担が22.5%です。この地元負担のうち町が10%、受益者負担が12.5%で、本村でも事業の採択に向け受益者

の100%の同意が得られた場合には、事業推進に向け県及び国に働きかけていきたいと考えています。

青森市(浪岡地区)・弘前市では、国の補助金を活用して交信攪乱剤を助成している。国が二分の一、県と市町村がそれぞれ四分の一の負担となっているが、当村でも条件が揃えば来年度以降に申請してもらえないのか。

村長 交信攪乱剤に対する国の補助制度はありますが、いろいろな条件が厳しいということから、青森市浪岡地区及び弘前市では、この補助制度によらず、それぞれ独自に助成しているようです。また津軽みらい農協では、りんごを農協へ出荷する農家に対して助成をしているようですが、村としてこれらの実態を調査しながら、対処していきたいと考えています。

鈴木 和久議員

日本一の田んぼアートにつ

日本一の田んぼアートにつ

いて

**問** (ア)第1田んぼアートの入場者数・収入状況について伺いたい。

**答** (村長) 8月31日時点で、入場者数8万7千5百62人、収入は1千6百23万5千8百円です。

**問** (イ)第2田んぼアートの入場者数・収入状況・駐車場等の状況について伺いたい。

**答** (村長) 8月31日時点で入場者数7万5千8百47人、収入は8百47万2千8百円です。駐車場については、今までのところ大きなトラブルもなく経過しています。

**問** (ウ)第1・第2両田んぼアートの全体的な問題点と今後の解決対策及び宣伝拡大について伺いたい。

**答** (村長) 第1・第2田んぼアートの案内標識等を設置・修正することを考えており、両アート間のシャトルバス運行も多方面からの手段で検討しています。宣伝拡大については、7月7日・8日に東京国際フォーラムで田んぼアート写真パネル展を開催、都内

各所でもPRをしました。10月に東京青森県人会主催の「青森人の祭典」にも参加予定です。9月29日(土)午後9時からNHKBSプレミアムで、第1田んぼアートの制作から見頃の時期までを密着取材した番組「千人の力」が放送予定です。

**問** (エ)両田んぼアートの歳入・歳出の処理方法について伺いたい。

**答** (村長) 歳入歳出ともに、一般会計で処理しています。②三期目の出馬について

**問** 三期目の公約・田舎館村の将来ビジョンをどのような方向で考えているのか伺いたい。

**答** (村長) 現職が本会議の議場で最初の公約を発表するのは相応しくないと考えているので、ここでの発表は控えさせていただきます。

**問** ③農業関係について 県ではハウス農業事業に対する補助金を3割出して拡大に力を入れているが、村としても先行投資をし、農家育成を目指す考えはないか。

**答** (村長) 農家からの要望や国・県の補助制度等も調査しながら、効果的な補助金の交付を検討していきたいと考えています。

**問** ④小・中学校の給食開設について

**答** (ア)平成26年4月からスタートする給食の準備の進捗状況について伺いたい。

**答** (教育長) 県学校給食センター連絡協議会が調査した県内各給食センターの運営状況を分析、管理運営方法を把握し、近隣市町村の給食センターを視察して、管理経費や設備、運営方法等についての情報収集に努めてきました。

**問** (イ)予定されている給食センターの建設場所をどこに考えているのか。

**答** (教育長) 今議会に設置をお願いしている「学校給食センター整備検討委員会」の方々の審議にゆだねたいと考えています。

**問** ⑤広域消防事務組合の合併について (ア)来年1月に合併が予定されている広域消防事務組合

の合併後の経過及び今後の進捗状況について伺いたい。

**答** (村長) 7月19日に第9回津軽地域消防広域化推進協議会が開催、組織及び職員配置・経費の負担方法について協議、一部の市町村より異論が出され、合意には至りませんでした。その後、弘前副市長と事務局が説得に各市町村

**問** (イ)村として様々な問題がないのか伺いたい。

**答** (村長) 経費の負担方法について本村も異論を出していますが、この他についての問題は無いと考えています。

**問** ⑥原発について (ア)国会議員の42%が「原発ゼロ」を支持しているが、

**答** (村長) 日本のは原発は昨年の大地震により、手に負えない危険なものだと判断しています。今後エネルギーの切り替えに最大の努力をすることともに、災害に対処できる安全な原発の多少の稼働はやむを得ないと考えています。

の合併後の経過及び今後の進捗状況について伺いたい。

**問** (イ)青森県の国会議員の中で原発の新設・更新を認める議員がいるが、この考え方について、村の立場としてどのように考えるのか。

**答** (村長) 原発は大変危険なものであると考えています。が、災害が発生しても対処できる安全な原発の多少の稼働はやむを得ないと考えており、この議員の方々もこのことは十分承知のうえの判断であるとされます。

**問** (ウ)国が新しいエネルギーへと転換がなされた場合、村も推進に協力していくのか。

**答** (村長) 問(ア)の答弁にもあるように協力していきたいと考えています。

**【その他の質問事項】**

- ・夜間照明の効果及び時間延長の効果、入場者数・収入状況について
- ・全国田んぼアートサミットの効果と反省点、収支状況及び以降の対応について
- ・北地区の田んぼ区画整備計画について



## 第20回 稲刈り体験ツアー

# 1,000人で「悲母観音と不動明王」を収穫!

20回目ということであつてない盛り上がりを見せた今年の田んぼアート。それも稲刈り体験ツアーで、いよいよ終わりを迎えます。開会式会場の村中央公民館前には約1,000人の参加者が集結しました。あいにくの雨模様でのスタートとなりましたが、徐々に止み、最終的には稲刈り日和と言える天気になりました。先日放送されたNHKBSプレミアム「千人の力」で引き続き取り上げられるということで、俳優・タレントの杉浦太陽さんが応援隊長として今回も参加。会場を大いに盛り上げてくれました。稲刈りは2時間ほどで終了、一仕事終えた参加者の表情はみな晴れ晴れとしていました。



**ワールド・ワイド・田んぼアート**  
 遠くアメリカはニューヨークで行われた、様々な芸術が一堂に会する“SUAs Unique Art Awards 2012”。その表彰式が奇しくも同時時間帯に開催され、「植物芸術部門」で本村の田んぼアートが最優秀賞に選ばれました。海外でも多くの注目を集める田舎館村の田んぼアート。これからますます目が離せません!

## 告知 収穫感謝祭&シクラメン市

- 日 時 / 11月10日(土) 午前9時~午後4時  
11月11日(日) 午前9時~午後3時30分
- 場 所 / 村民体育館・村中央公民館・村文化会館
- ▷問い合わせ / 産業課商工観光係 ☎58-2111(内線143)



刈って

稲刈り中の杉浦太陽さん。絵になります。

束ねて

食べて

また来年!



# 話題 いろいろ

## 名所を巡りながら



9月8日、JR東日本が主催する人気イベント「駅からハイキング」が村内をコースにして開催されました。参加者約50人は川部駅からスタートし、田舎館城址や第1・第2田んぼアートなど、村内の名所を巡りながらゴールの田舎館駅を目指しました。このイベントには全国に根強いファンがおり、この日も首都圏などから多くの常連さんが参加していました。

## 館中生の祭典



9月1日と2日、館中祭が田舎館中学校で行われました。「ACTION～更なる上を目指して～」をテーマに掲げ、今年も生徒が様々な催しを企画。ステージ発表や寸劇コンテストなどに始まり、1日目の締めくくりには伝統の館中ナイトも。2日目は8種目からなる「体育祭」が開催され、白熱した戦いを見せました。

## 芸術の秋！



9月22日、田舎館中学校吹奏楽部による吹奏楽コンサートが村文化会館にて行われました。昨年冬のコンテストや今年夏のコンクールといった、3年生が中心となって臨んだ楽曲で開幕。「インザムード」や「Sing Sing Sing」といった定番曲から流行のポップスまで全13曲を演奏し、聴衆からは惜しみない拍手が送られました。

## 元気が一番



9月13日、村民体育館で敬老会が開かれました。対象者や来賓などを含め350人以上が出席。村長が「良い村をつくるために、皆さんの経験を与えて欲しい。そのためにいつまでも健康で、村を愛していて欲しい」と挨拶し、白寿1名、米寿53名と金婚夫婦37組を顕彰しました。その後は昼食をとりながら、舞踊などのアトラクションを楽しみました。

## スポーツ日和



スポーツの秋、というにはまだまだ残暑が厳しい9月でしたが、村内各所ではスポーツ行事が続々と行われました。9日には、田舎館保育園で運動会が行われ、子ども達の活躍に観客席から大きな歓声が揚がっていました。9日と16日にかけては部落対抗野球大会が中学校野球場で行われました。決勝戦では川部・和泉チームが畑中チームを下し2年振りの優勝となりました。17日には村民体育館で村民卓球大会が開催、団体11チーム、個人戦に51人が出場し、熱戦が繰り広げられました。個人戦では3～4年の部では稲葉理華さんが、5～6年の部では鈴木亮也君が、一般の部では小学生で唯一出場した楢内琉刀君がそれぞれ優勝しました。

## 今年も大活躍！ 3年連続区間賞の山本裕大さん

第20回青森県民駅伝競走大会に出場した山本裕大さん（館中3年、大曲）。3年間最終8区を走り、村の部で3年連続区間賞という本村の選手では史上初の偉業を成し遂げました。山本さん自身最初の区間賞をとった時に3年連続を狙っていたと語り、その目標を実行してしまう運動神経は計り知れません。

もともとは野球少年の山本さん、高校でも野球を続けるということで、駅伝には出るとしても野球部を引退してからとなりそうです。高校野球での活躍も楽しみですが、数年後の駅伝にも期待してしまいます。



たのしい稲刈り

9月23日、「田園」未来を築く会が主催する弥生体験田の稲刈りが行われました。秋晴れの中106名が参加、東京のNPO団体「ウキウキクラブ」も春の田植えに引き続き参加し、稲刈りを楽しみました。



早乙女衣装に身を包み

6月号でもお伝えしました皇室の「新嘗祭」へ精米献穀される米の稲刈りが9月21日、福原七太郎さん（高田）の水田で行われました。区画された水田より収穫された1俵のうち1升分を厳選し、皇室に献上するというのです。

## 津軽伝統工芸・クラフト展示会開催案内

現代に息づく津軽の伝統工芸・クラフトの展示会を開催します。津軽の心と技、情熱と温もり、作り手の想いを是非ご覧ください。

- 展示内容**／津軽伝統工芸・クラフトサマースクール受講生による作品展示  
新鋭の若手やベテラン職人が制作した津軽の伝統工芸品・クラフトの展示・販売  
ブナコスピーカーフラッグシップモデルの試聴会
- と き**／10月19日（金）～22日（月） 午前10時～午後7時（ただし、22日は午後5時まで）
- と ころ**／弘前市立百石町展示館（弘前市大字百石町3-2） ○**入場料**／無料
- ▷**問い合わせ**／青森県中南地域県民局 地域支援室 ☎32-2407

## 津軽男女共同参画まつり in 弘前

下記の日程で開催します。ご家族揃ってお出かけください。

- 日 時**／11月18日（日） 午前11時～午後3時30分
- 場 所**／弘前市総合学習センター（弘前市末広4丁目10-1）
- 内 容**／講演会「万葉集にみる古代の元気な女性たち」（講師：日本古典文学研究家 桜川ちはやさん）、分科会 ①「介護は突然やってくる」（朗読劇）②「子育て・孫育て」（語り場）、出前図書貸し出し、パネル展示、癒しのアロマコーナー、スイーツデコ教室、ミニメイクレッスン、手作り食べもの販売など。
- 無料託児あり**／1歳半～就学前まで 11月15日（木）までに要予約
- ▷**問い合わせ**／青森県男女共同参画センター ☎017-732-1085



## 農業用軽油引取税免税証の交付申請について

中南地域県民局県税部では、平成25年に使用する農業用軽油引取税免税証の交付申請を、次のとおり受付します。  
申請書等の用紙は、中南地域県民局県税部及び農協各支店に用意してあります。申請が遅れると免税証の交付も遅れることとなりますので、受付日を必ず守り、必要書類を添えて申請してください。

- 田舎館村にお住まいの方の受付年月日／11月26日（月）
- 受付時間／午前9時30分～午後4時
- 受付場所／青森県弘前合同庁舎（弘前市蔵主町4）本館2階 連携部会議室（県税部隣）  
※ 例年と場所が異なりますのでご注意ください。

○必要書類等

書 類	申 請 者	個人・共同			組合・法人		
		新規	継続	更新	新規	継続	更新
1 簡易書留封筒（390円分の切手貼付のもの）	※1	○	○	○	○	○	○
2 免税軽油使用者証（共同）交付申請書	※2	○		○	○		○
3 免税証交付申請書		○	○	○	○	○	○
4 免税軽油所要数量		○	○	○	○	○	○
5 農業委員会発行の耕作証明書		○	○	○	○	○	○
6 免税軽油使用計画書（様式任意）	※3	△	△	△	○		○
7 免税軽油使用実績書・受取書（様式任意）	※3		△	△		○	○
8 組合（法人）の定款・規約・商業登記簿謄本等					○		
9 組合員名簿（全員の捺印があるもの）					○	○	○
10 使用機械譲渡証明書（販売証明書）	※4	○		△	○		
11 400円分の県証紙貼付の県税関係証明等原簿		○		○	○		○
12 誓約書		○		○	○		○
13 免税軽油の引取り等に係る報告書の提出期限の特例申告	※5	△	△	△	△	△	△
14 前回交付の免税軽油使用者証			○	○		○	○
15 免税軽油の引取り等に係る報告書			○	○		○	○

○…提出が必要です。 △…※3～5をご覧になり、該当する方は提出が必要です。

- ※1 免税証の交付枚数が多い方は、切手代が390円を超える場合がありますので不足のないようにしてください。
- ※2 使用者証の名義が変わる場合には、新旧の名義人の関係を証明する書類（住民票等）が別途必要になります。
- ※3 個人・共同の申請者で、使用計画のある場合は、提出してください。
- ※4 使用機械に変更のある方については、更新の申請となり、新しい機械の譲渡証明書が必要です。
- ※5 特例（報告書を6ヶ月分まとめて提出することができます。）申請を希望する場合は、提出してください。

### 不正軽油は 犯罪です！

不正軽油とは、脱税を目的として、軽油に重油や灯油を混ぜ、軽油と偽って販売されているものです。不正軽油の製造、販売はもちろん、使用した人も10年以下の懲役、1,000万円以下の罰金が課せられるなど、重い罰則が適用されます。不正軽油の撲滅にご協力をお願いいたします。

▷お問い合わせ／中南地域県民局県税部 ☎32-1131（内線228・378）

## 所得税の予定納期（第2期分）の納付をお忘れなく！

納付期間は、11月1日（木）から30日（金）までです。振替納税を利用している方は、納期限（11月30日（金））に指定の金融機関の口座から自動的に納付されます。

振替納税以外の方は、納期限まで金融機関または所轄の税務署の窓口で納付してください。

これらの詳しい手続きは、国税庁ホームページをご覧ください。 ※ 国税庁ホームページ [www.nta.go.jp](http://www.nta.go.jp)

## 必ずチェック最低賃金！ 使用者も、労働者も 青森県最低賃金改正のお知らせ

- ・青森県最低賃金が改正されます。金額等は次のとおりです。
- ・時間額 654円（平成24年10月12日から）
- ・青森県最低賃金は、青森県内で働く全ての労働者と、労働者を一人でも使用している使用者に適用されます。
- ・製造業と小売業の一部には、特定（産業別）最低賃金が定められています。
- ・詳しくは、青森労働局ホームページからご覧ください。（<http://aomori-roudoukyoku.site.mhlw.go.jp/>）

▷お問い合わせ／青森労働局労働基準部賃金室 ☎017-734-4114 FAX 017-734-5821



津軽の話題満載

# 津軽「区域連合だより」

vol. 50

## 藤崎町

### 藤崎町秋まつり

11月の藤崎町は収穫祭イベントが目白押し！ご家族ご友人お誘い合わせの上、来て・食べて・お楽しみください。

◆ふじさきいきまつり  
平成の幕開けとともに産声を上げた「いきいきまつり」も24回目を迎えました。今やおなじみとなった、特産のつがるロマン10俵を使って挑戦する「日本一！ジャンボおにぎり」で皆さまをもてなします。

▽とき 11月3日・4日

▽主会場 藤崎町農業者トレーニングセンター（藤崎町常盤小学校隣）

### ◆文化祭

りんご「ふじ」発祥の地で開催する一大イベントです。昨年好評だった「絵入りりんご無料プレゼント」を、今年もご用意してお待ちしています。

▽とき 11月24日・25日

▽主会場 スポーツプラザ藤崎

▽問い合わせ先（両開催とも） 秋まつり実行委員会（藤崎町企画財政課内、

☎75-3111



▲高さ約2mのジャンボおにぎり

▼りんごにこだわったさまざまな催しが繰り広げられます



## 弘前市

### 弘前りんご博覧会

りんごの実に感謝して2012年秋、弘前はりんご一色に染め上げられます。食・街並み・アート・イベントなど、あらゆる場面にりんごをちりばめ、広く内外にアピールします。

▽開催期間 10月1日

～11月30日

▽主な催し

（日程・場所）

○りんごハロウィン

10月20日・21日／土手町周辺ほか

○りんご映画祭 10月

26日～28日／弘前中三（土手町）8階スペースアストロ

○弘前りんご収穫祭

11月3日～11日／りんご公園（清水富田字寺沢）

○まちなかりんご装飾

開催期間中／JR弘前駅前、土手町周辺ほか

○りんごアート展示

11月2日～25日／中土手町周辺

▽問い合わせ先／まちなかりんごだらけ実行委員会

（弘前市観光物産課内、

☎35-11128）

## 10・11・12月の主なイベント

	とき	イベント名	内容	問い合わせ先
10月	13日～11月11日	中野もみじ山 光のファンタジー（ライトアップ）	中野もみじ山の紅葉は、滝と深流に映え、鮮やかな世界を展開しています（ライトアップ時間 夕暮れ～21:00）	黒石市商工観光課 ☎52-2111（内407）
	19日～11月11日	弘前城菊と紅葉まつり	今年はりんご博覧会とも連動し、さまざまなイベントを開催	弘前市立観光館 ☎37-5501
	20日・21日	全国伝統こけし工人フェスティバル	全国のこけしがこけし館に勢揃い。工人による制作実演、展示即売などが行われます	津軽伝承工芸館 ☎59-5300
11月	3日・4日	第24回ふじさきいきまつり	藤崎町の特産品を堪能できるイベント。メーンは毎年恒例のジャンボおにぎり	藤崎町企画財政課 ☎75-3111
	8日～25日	平川市民文化祭2012	市民による歌や踊りなどの舞台発表や個性豊かな作品展などが行われます	平川市生涯学習課 ☎44-1221
	10日・11日	収穫感謝祭&シクラメン市	約7,000鉢のシクラメンを展示販売！その他たくさんのイベントが目白押しです	田舎館村産業課 ☎58-2111
	10～12月31日	弘前市立博物館企画展3	「藩主たちの時代～弘前を治めた十二人～」をテーマに、弘前藩歴代藩主の事跡をたどる	弘前市立博物館 ☎35-0700
	17日・18日	黒石りんごまつり	りんごを中心としたまちづくりを推進するために、りんごの即売会や産業展を開催（17日9～16時 18日9～15時）	黒石りんごまつり実行委員会（黒石市商工観光課内） ☎52-2111（内407）
	18日	第42回西目屋村民文化祭	村民による芸能発表や作品展、各種体験コーナーも開催されます	西目屋村教育委員会 ☎85-2858
	23日・24日	ひらかわフェスタ2012	地産地消や食育をテーマに開催。特産品販売やさまざまな催し物が行われます	平川市農林課 ☎44-1111
12月	24日・25日	藤崎町秋まつり文化祭	芸能発表会や作品展などを開催。藤崎町の特産品を使ったジャンボ料理企画も	藤崎町文化センター ☎75-3311
	24日・25日	第39回町民祭	町民の活動や成果を披露。農産物などの即売会や各種体験コーナーもあります	板柳町総務課 ☎73-2111
	25日	第37回大鰐町文化祭（芸能発表会）	町文化協会会員らによる芸能発表会	大鰐町文化協会（会長 原田明浩） ☎48-2480
	8日・9日	ひらかわねぶたまつり “冬の陣”	ねぶたまつりを冬季も開催。「世界一の扇ねぶた」を含む10台のねぶたが出陣します（※荒天時は運行中止）	平川市商工観光課 ☎44-1111
	12月（予定）	The津軽三味線2012	津軽三味線300人の大合奏をメーンに繰り広げられる魅力満載のステージ	The津軽三味線実行委員会事務局 ☎33-4111
	12月下旬～1月上旬	日本一のこけし灯ろう祭	8mの巨大こけし灯ろうははじめ大小数十体が湯湯温泉の冬の夜空を鮮やかに彩ります	こけし灯ろう祭実行委員会（津軽伝承工芸館） ☎59-5300

津軽広域連合は、弘前市・黒石市・平川市・藤崎町・板柳町・大鰐町・田舎館村・西目屋村の8市町村により、要介護認定審査・障害程度区分判定審査のほか、各種ソフト事業などのさまざまな事務事業を共同で実施する特別地方公共団体です。

# お知らせ



お問い合わせの際は、各課の内線番号をお伝え下さい。

役場 ☎ 58-2111 (代表)

## 産業課だより

### 産業課からのお願い

わら焼きの煙は健康や環境、道路交通などへ悪影響を与えます。稲わらを貴重な資源として健康な土づくりに循環させるなど有効利用を図りましょう。稲わらのすき込みで土づくりをしましょう。

また、村では、リンゴの適期着果、適期摘葉、適期収穫を目指す三適運動を展開中。おいしく高品質リンゴの生産に努め、高値販売を実現しましょう。  
▽問い合わせ／産業係 (内線142)

## 建設課だより

### 下水道への早期接続のお願い

下水道施設は、生活環境の改

善や環境保全の役割を果たすもので、各家庭から排出されるし尿や雑排水は、そのまま水路や河川へ流すと自然環境の破壊へつながるとともに、公衆衛生上好ましくありません。衛生的で快適な生活を送るために、また、みんなで生活環境・自然を守るために下水道供用開始された区域でまだ接続されていないご家庭は、早めに水洗化工事をして、下水道に接続してください。

また、接続工事は村の指定工事業者が行うことになっており、書類作成、届出などの手続きをみなさまに代わって行います。お気軽にご相談ください。  
▽問い合わせ／下水道係 (内線233)

## 教育課だより

### 平成25年度 田舎館村奨学生募集

教育委員会では、来年度進学予定及び在学中の方を対象に、奨学金を貸与する「奨学生」を募集します。(入学する学校が決まっていなくても、進学する予定であれば奨学生の手続きができます。追加募集は行いませんのでご注意ください。)奨学生願書などは学務係に準備してあります。詳細については、役場ホームページをご覧ください。  
○奨学生の種類／修学資金、入

学支度金(金額は学校の種類によって異なります)。

○願書受付期間／11月1日(木)から30日(金)まで【土日・祝日は除く】

▽問い合わせ／学務係 ☎ 58-2363

## その他

### 法テラスのご案内

法テラス青森では、法的トラブルに関する情報提供及び無料法律相談を実施しています。相談は電話による完全予約制で資力要件に該当する人が対象となります(内容等により法制度の紹介、他の相談機関の案内の場合あり)。

詳しくは法テラス青森へお気軽にお問い合わせください。  
○相談会場／青森・弘前・八戸・五所川原・三沢

○とき／相談会場による

○内容／借金、離婚、相続、損害賠償、金銭トラブルなど

○相談員／登録弁護士、司法書士

▽問い合わせ／法テラス青森 ☎ 050-1338315552

※法的トラブル解消に「サポートダイヤル(0570-1078374)」もご利用ください。

### 「ご存じですか? ファミリーハウスあおもり」

県立中央病院近くに、患者さんやご家族のための宿泊施設「ファミリーハウスあおもり」がオープンしました。

○場所／青森市東街道1-3-11(県立中央病院徒歩5分、バス停近く)

○宿泊料金／シングル1泊2,500円、ツイン、新生児対応室もあり

詳しくは、ファミリーハウスあおもりホームページをご覧ください。

▽宿泊申し込み／ファミリーハウスあおもり ☎ 017-73615332

## 献血(全血)のお知らせ

- 日 時／平成24年11月10日(土)
- 受付時間／午前9時～午後15時30分
- 場 所／役場前(受付:役場正面入口)
- 協 賛／田舎館ライオンズクラブ 田舎館村赤十字奉仕団



今年は献血車が2台来るので、あまりお待ちすることなく献血できます。

▽問い合わせ／厚生課環境衛生係 (内線152)

## あなたも里親になりませんか?

自分の家庭で、親の愛情に包まれて暮らすことができない子どもたち、自分の家族を知らない子どもたちがいます。このような子どもをご自分の家庭に迎え入れて、一定期間、温かい愛情と誠意を持って、養育する方を「里親」といいます。こうした子どもたちが、温かい愛情に包まれて暮らせるよう、里親になってくださる方を求めています。

あなたも里親となって、子どもたちを育ててみませんか?

里親には、養育里親、専門里親、養子縁組里親、親族里親の4つの種類があります。子どもの養育をお願いしている間は、生活費や養育費などの委託費が支給されます。

※里親になりたい方は児童相談所にご相談ください。里親制度や申請の手続きについて詳しくご説明いたします。

※里親になることを申請されますと、養育里親研修を受講していただくとともに、児童相談所において生活状況等の調査をおこない、青森県社会福祉審議会の審査を経て、県知事が里親として認定します。

▽問い合わせ／〒036-8065 弘前市大字西城北1-3-7 青森県弘前児童相談所 ☎ 36-7474



# 国民年金だより

▶問い合わせ／住民課保育年金係（内線161）  
弘前年金事務所 ☎27-1337

## 『社会保険料（国民年金保険料）控除証明書』が発行されます

国民年金保険料は所得税及び住民税の申告において全額が社会保険料控除の対象となります。（その年の1月1日から12月31日までに納付した保険料が該当します。）

この社会保険料控除を受けるためには、支払ったことを証明する書類の添付が義務付けられていますので、平成24年1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付された方に対し、「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が本年10月下旬から11月上旬までに日本年金機構から送付されます。

年末調整や確定申告の際には必ずこの証明書（または領収証書）を添付してください。

なお、10月1日から12月31日までの間に今年始めて国民年金保険料を納付された方については、来年の1月下旬に送付されます。

ご家族の国民年金保険料を納付された場合も、納付されたご本人の社会保険料控除の申告に加えることができますので、ご家族あてに送られた控除証明書を添付して申告してください。

「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」についてのご照会は、控除証明書のハガキに表示されている年金事務所へお問い合わせください。

～年末調整・確定申告までに大切に保管を～

## 年金受給者のみなさまへ 『扶養親族等申告書』は期限までに提出しましょう

老齢や退職を支給事由とする年金は、雑所得として所得税の課税対象とされています。（障害年金・遺族年金は課税されません。）課税対象となる受給者の方には、毎年11月上旬までに日本年金機構から扶養親族等申告書が送付されますので、12月1日の提出期限までに必ず提出してください。

この申告により、翌年中に受けられる年金にかかる所得税の源泉徴収税額が決まります。もし提出を忘れると各種控除が受けられず、所得税の源泉徴収額が多くなる場合がありますのでご注意ください。

なお、年金以外に収入がある方は確定申告が必要です。

平成25年分「扶養親族等申告書」が送付される方		
年 齢	65歳未満	年金額が108万円以上
	65歳以上	年金額が158万円以上

## 田舎館村長選挙

投票日 10月28日(日)

10月28日(日)は、任期満了による田舎館村長選挙の投票日です。有権者の皆さんは棄権しないで投票しましょう。これまで投票所入場券1枚につき3名記載されていましたが、今回の選挙から1枚につき4名記載された圧着ハガキに変更となります。

投票時間等は次のとおりです。

- 投票時間／午前7時～午後8時
- 投票所／各地区で指定された投票所（投票所入場券に記載）
- 投票できる人／平成4年10月29日までに生まれた人で、平成24年7月22日以前から田舎館村の住民基本台帳に登録され、投票日まで引き続き村内に住所がある人。

### 期日前投票・不在者投票

投票日に仕事や用事などのある人は、期日前投票ができます。これまで期日前投票宣誓書(兼請求書)に必要な事項を記入していただきましたが、今回の選挙から係員が聞き取りをし、印刷された用紙に氏名を記入していただく方法に変更となります。

また、県が指定している病院等に入院中の人及び仕事などで村外に滞在している人は、不在者投票となりますので早めに請求手続（告示日前可能）をお取りください。期日前投票することができる期間等は次のとおりです。

- 投票期間／10月24日(水)～10月27日(土) ※告示日の翌日からとなりますので注意してください。
- 投票時間／午前8時30分～午後8時
- 投票場所／役場庁舎1階「エントランスホール」

### 投票用紙

田舎館村長選挙の投票用紙は当日投票用は記号式(○の記号)、期日前・不在者投票用は自書式で紙色は白色で黒刷りです。

## 防災無線を聞き逃したら!!

防災無線で放送された内容を聞き逃した時は、下記の電話番号にかけると聞くことができます。是非ご利用ください。

☎58-2151

▶問い合わせ／総務課庶務係（内線222）

## 図書だより

### 新刊図書の案内

- ・おもかげ復元師 笹原 留似子/著 ポプラ社
- ・NARA LIFE / ナラ・ライフ 奈良美智の日々 奈良 美智/著 フォイル
- ・食品業界は今日も、やりたい放題 小藪 浩二郎/著 三五館
- ・お友だちからお願いします 三浦 しをん/著 大和書房
- ・リライト 北条 遥/著 早川書房
- ・トマト・ケチャップ・ス 東 直子/著 講談社
- ・「結び方・しばり方」の早引き便利帳 ホームライフ取材班/編 青春出版社
- ・こんな撮り方もあったんだ! アイディア写真術 上原 センジ/著 インプレスジャパン
- ・おうち丼ぶりかんたんレシピ30 はんつ 遠藤/著 幹書房
- ・若返り食堂 南雲 吉則/著 PHP 研究所
- ・おじさん図鑑 なかむら るみ/絵・文 小学館
- ・絵本地獄一千葉泉安房郡三芳村延命寺所蔵 白仁 成昭、宮次男/作 風濤社

▶問い合わせ／中央公民館図書室 ☎58-2250

FMシャイゴウエーブ  
平日お昼12時50分ごろ  
でも放送します!

# Happy Birthday 10月生まれのおともだち

和泉



村上 美響ちゃん

平成21年10月7日生  
父…裕也さん 母…宏美さん  
「アンパンマンとAKBにな  
りたいです♡」

川部



葛西 和沙ちゃん

平成23年10月10日生  
父…和士さん 母…沙緒里さん  
「あなたの心がきれいだから  
なんでもきれいに見えるんだなあ」

大根子



葛西 凌生くん

平成21年10月12日生  
父…真琴さん 母…智実さん  
「すけぽんさんなりようせいだけど、  
優しいお兄ちゃんになってね」

川部



今井 俊吾くん

平成23年10月14日生  
父…健さん 母…洋子さん  
「お兄ちゃんと遊んでいる  
時が一番楽しいんだ♡」

川部



三上 愛柚ちゃん

平成21年10月6日生  
父…貴大さん 母…沙弥香さん  
「お話し上手の世話上手。  
愛柚です♪」

川部



葛西 蓮ちゃん

平成22年10月19日生  
父…敬貴さん 母…直美さん  
「おしゃべりが上手になったれん♡  
小さいけど元気いっぱいです」

川部



寺口 哉斗くん

平成23年10月25日生  
父…達哉さん 母…かなさん  
「元気いっぱい健康に育っ  
てね♡」

大根子



須藤 凜ちゃん

平成23年10月28日生  
父…康寿さん 母…里美さん  
「やさしいお兄ちゃんが大好きで、いつ  
も一緒に遊んでいます。好奇心が旺盛  
で、ちょっぴりおてんばかな(´・ω・´)?」

※広報では、11月  
生まれのお子さんの  
写真を募集中で  
す。(10月19日締  
切) ①氏名(ふり  
がな) ②生年月日  
③住所④両親の氏  
名⑤コメントなど  
を書いて、総務課  
企画係まで郵送ま  
たはご持参下さ  
い。写真は後日お  
返しします。

### 人口と世帯

(平成24年9月末日現在)

男	3,952人 (-8)
女	4,356人 (-3)
計	8,308人 (-11)
世帯数	2,575世帯 (-4)

( ) は前月との比較

### 戸籍の窓

8/21〜9/20 受付  
本村に現住所のある方を掲  
載しております。敬称略

**お誕生おめでとうございます**

小林 夏夕(由治)	新町
古山 美空(潤也)	川部
平川 笑衣(永太)	和泉
中山 理翔(善貴)	高田
伊藤 寛人	田舎館
奈良岡 理穂	弘前市
三浦 潤一	藤崎町
平澤 富士子	土矢倉
金枝 孝治	二津屋
成田 美沙紀	平川市
鎌田 文雄(63歳)	川部
平川 憲子(57歳)	和泉
菊地 チヤ(84歳)	中泉

**おくやみ申し上げます**

### 県内の交通事故概況

(9月末日現在)

( )は1月からの累計	9月	
	県内	村内
件数	378 (3,767)	5 (28)
死者	9 (41)	0 (1)
傷者	456 (4,664)	5 (30)

### 今月の粗大ゴミ収集日は

10月24日(水)です。

### 夜間納税相談

10月31日(水)  
税務課窓口  
午後5時〜午後7時

### 休日納税相談

10月28日(日)  
税務課窓口  
午前9時〜午後4時

### 人権・行政相談所開設

10月15日(月)  
役場一階相談室  
午前9時〜正午まで

高木 恵子(72歳)	新町
葛西 千代(86歳)	大袋
阿保 喜芳(86歳)	八反田
工藤 松藏(81歳)	田舎館
山谷 勝徳(77歳)	前田屋敷
工藤 まつゑ(83歳)	東光寺
成田 文男(81歳)	境森
菊地 弘次(78歳)	大根子
工藤 ヨツエ(83歳)	十二川原

## 今月の題字

名前：八木橋優杜さん  
学校：田舎館小学校6年1組  
地区：境森  
一言：「年中の頃から空手をやっています。夏の県少年空手道大会に出場し、組み手で準優勝、形で優勝しました。頑張れば頑張るだけ結果がついてくるのが空手の好きなおところ。これからも続けていくつもりです。」

### あ と が き

稲刈り体験ツアーにて、以下、小2の女の子(太字)との会話。  
「あ！イケメンカメラマン！」  
「(笑)杉浦太陽見た？」  
「みた！」  
「格良かった？」  
「かっこよかった！」  
新聞記者「どっちがイケメン？」  
「……両方」  
大人の対応をしてもらいました。

### 10月の村税等の納税情報

村民民税	第3期
国民健康保険税	第4期
介護保険料	第4期
後期高齢者医療保険料	第4期

納期限は10月31日(水)です